

## 第27回(2020年度)全国クラブチームサッカー選手権大会 東海予選要項

1. 主催 一般社団法人 東海サッカー協会
2. 主管 公益財団法人 愛知県サッカー協会
3. 後援 共同通信社
4. 協賛 株式会社モルテン
5. 大会責任者 公益財団法人 愛知県サッカー協会 専務理事 徳田 康
6. 運営責任者 公益財団法人 愛知県サッカー協会 社会人連盟委員長 藤井 祥男
7. 大会期日 **2020年9月6日(日)**
8. 試合会場 名古屋市港サッカー場  
愛知県名古屋市港区野跡4丁目11-12

### 9. 参加資格

(公財)日本サッカー協会に登録された1種(準加盟を含む)のチームであって、かつ全国社会人サッカー連盟に登録されたチームであること。

①Jリーグ、JFL、地域リーグ、自衛隊、自治体職員、大学・高専・専門学校の連盟に加盟していないチームであること。

②大学・高専・専門学校生の単独チームでないこと。但し、同一学校の選手が5名以内であれば大学・高等専門学校・専門学校生の単独チームとは見なさない。

③公益財団法人日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームに付いては、同一「クラブ」内のチームに所属する選手を移籍手続きを行くことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一「クラブ」内のチームで有れば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。但し、適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、同一「クラブ」内の2種登録チームから選手を参加させることができる。第1種・シニアの年代の選手は適用対象外とする。但し、2種登録選手は3名までエントリーを認め、3名が出場出来る。

④予選から本大会に至るまでに、同一選手が異なるチームへ移籍後、再び同一大会に参加することはできない。

### 10. 大会規定

(1) 選手エントリー数は22名を上限とする。

なお、参加申込書提出後におけるエントリー選手・背番号・ユニフォーム等全ての変更は認めない。

(2) 外国籍選手の登録は1チームにつき3名以内とする。但し、「JFAのプロサッカー選手の契約、登録および移籍に関する規則」の条件に該当する場合は、この3名を超えて登録できるものとするが、何れの場合も、外国籍選手の登録人数の総数は、5名を超えてはならない。

(準加盟チームは除く)

※同一試合には、3名が同時に試合に出場する事が出来る。

(3) 各チームの登録選手は(公財)日本サッカー協会KICKOFFから出力した選手登録一覧(顔写真

- 登録済)を持参すること。電子登録証(顔写真添付)が確認できる場合は出場を認めるものとする。
- (4) 試合時間は70分(35-10-35)とし、規定時間内で同点の場合は20分の延長戦を行い、なお同点の場合はPK方式により次回戦に進むチームを決める。
  - (5) 選手交代は7名登録中の5名までとする。
  - (6) 競技規則は、大会年度最新の(公財)日本サッカー協会サッカー競技規則を適用する。
  - (7) ユニフォーム(シャツ、ショート、ソックス)は(公財)日本サッカー協会ユニフォーム規程に則る。ユニフォームは、正副2色用意すること。  
なお、参加選手はエントリー表にて届け出た固有の番号のユニフォームを着用すること。
  - (8) 試合用ボールは大会運営側で用意する。
  - (9) チームベンチに入ることのできる人数は、交代要員7名、役員6名(合計13名)とする。
  - (10) 試合に出場する選手には、一切の装身具の着用を認めない。
  - (11) 第4の審判を配置する。
  - (12) 主審が選手の負傷等により試合を中断し、チームスタッフの立ち入りを認める旨の合図をした場合に、チームスタッフは2名に限り、ピッチ内に立ち入ることができる。
  - (13) テクニカルエリアを設置する。なお、テクニカルエリアの運用は基本規定に準じる。
  - (14) アディショナルタイムの表示を行う。
  - (15) マッチコーディネーションミーティングを各試合の開始70分前に行う。出席者はMC、審判、チームは監督またはチーム責任者の2名以内とする。
  - (16) 雷ほか、天候、感染症等により試合が中止された場合の処置
    - ① 前半を問わず、試合が最後に中断された時点の得点の多いチームが次回戦に進む。
    - ② 前半を問わず、試合が最後に中断された時点の得点と同じ場合は抽選により次回戦に進むチームを決める。試合が行われなかった場合(中止)も同様とする。
  - (17) 本大会の組合せは(一社)東海サッカー協会が決定する。

## 11. 懲罰

- (1) 本大会とそれに繋がる各都道府県大会は懲罰規程上の同一競技会とみなし、都道府県大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する
- (2) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に直近の公式戦1試合に出場できず、以降の処置については規律委員会において決定する。(懲罰規程[別紙2]第4条参照)
- (3) 本大会において、他大会の出場停止処分を消化する場合は、事前に書面にて大会事務局まで提出しなければならない。(懲罰規程[別紙2]第7条参照)
- (4) 出場停止処分を受けた選手・チーム役員は、懲罰規程[別紙2]第3条の通り、試合が終了するまで制限される区域には立入ることはできない。
- (5) 本大会は日本サッカー協会懲罰規程「第12章 懲罰」に則り、大会規律委員会を設け、委員長は東海社会人連盟委員長とし、委員については委員長が決定する。[基本規程 第227条]

12. 新型コロナウイルス感染拡大予防対策

- ①チームは「JFAサッカー活動の再開に向けたガイドライン」に基づいて大会に参加すること。
- ②試合当日はチーム全員の新型コロナウイルス対応健康チェックシートを運営本部に提出すること。  
会場到着後、全員の検温実施しガイドラインに沿った対応をお願いします。
- ③試合に於いてチームが使用するマスク、消毒液は各チーム毎持参すること。
- ④大会中、感染者が発生した場合、以後の大会運営は大会本部の指示に従うこととする。
- ⑤本大会は今年度 無観客試合とし、サポーター・応援者の入場を自粛させていただきます。

委員長：北寺 秀彰 (三重県) 東海社会人サッカー連盟 委員長  
委員：間島 宗一 (三重県) 東海サッカー協会 審判委員長  
委員：藤井 祥男 (愛知県) 東海社会人サッカー連盟 委員  
委員：岩村 宣明 (岐阜県) 東海社会人サッカー連盟 委員  
委員：加藤 敬 (静岡県) 東海社会人サッカー連盟 委員

(6) 本大会の規律問題は、日本サッカー協会[基本規程(懲罰規程)]に従い、大会規律委員会が  
処理しなければならない。[基本規程 第227条]

11. 全国出場枠・期日・会場

出場枠: 1チーム

期 日: 10月24日(土)～10月27日(火)

開催地: 茨城県ひたちなか市

12. 本大会要項に規定されていない必要な事柄については、東海社会人サッカー連盟において協議の  
うえ、決定する。

13. 組合せ

9月6日

